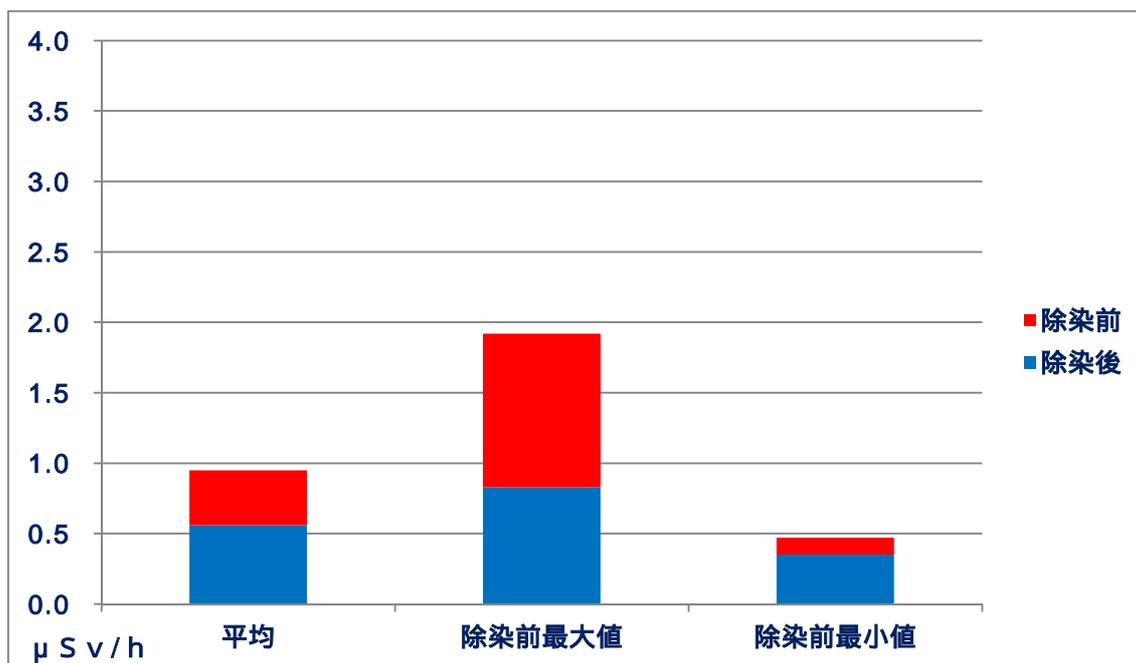


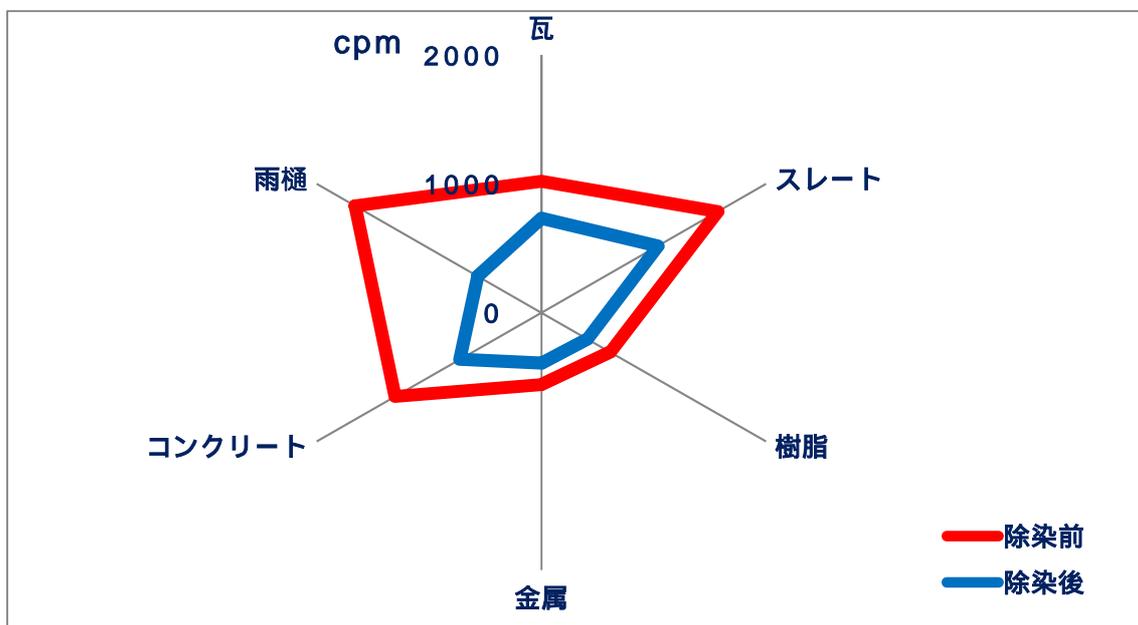
片倉地区空間線量率  
玄関前



	除染前 (μSv/h)	除染後 (μSv/h)	低減率 (%)	測定点の数 (点)
平均	0.95	0.56	41.1	25
除染前最大値	1.92	0.83	56.8	
除染前最小値	0.47	0.35	25.5	

・除染により、空間線量率が除染前と比較して平均で41%低下しました。片倉地区全体空間線量率と比較して低減率が高いのは、玄関が敷地のおおよそ中心にあり、周囲からの放射線の影響を比較的受けにくかったためと考えられます。

片倉地区表面計数率（平均）  
屋根

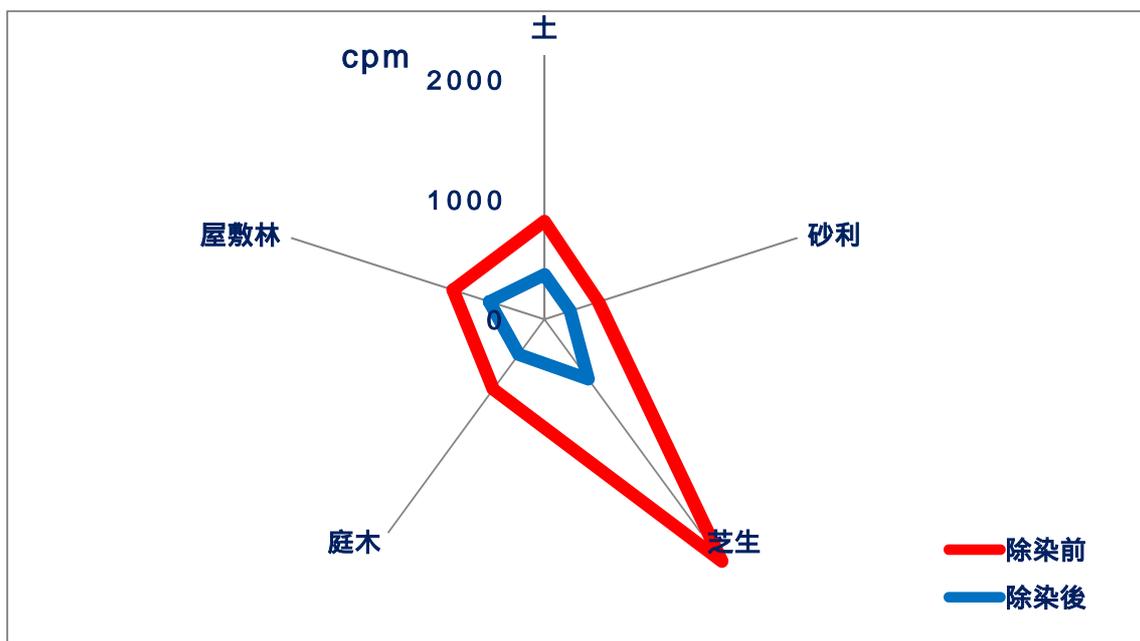


	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
瓦	1021	734	28.1	24
スレート	1569	1037	33.9	8
樹脂	612	409	33.2	12
金属	560	393	29.8	26
コンクリート	1304	727	44.2	4
雨樋	1658	567	65.8	21

・ 除染前の計測では、スレート素材、コンクリート素材、雨樋が高い数値を記録しています。

・ 雨樋では除染前と比較して65%の低減率が見られます。

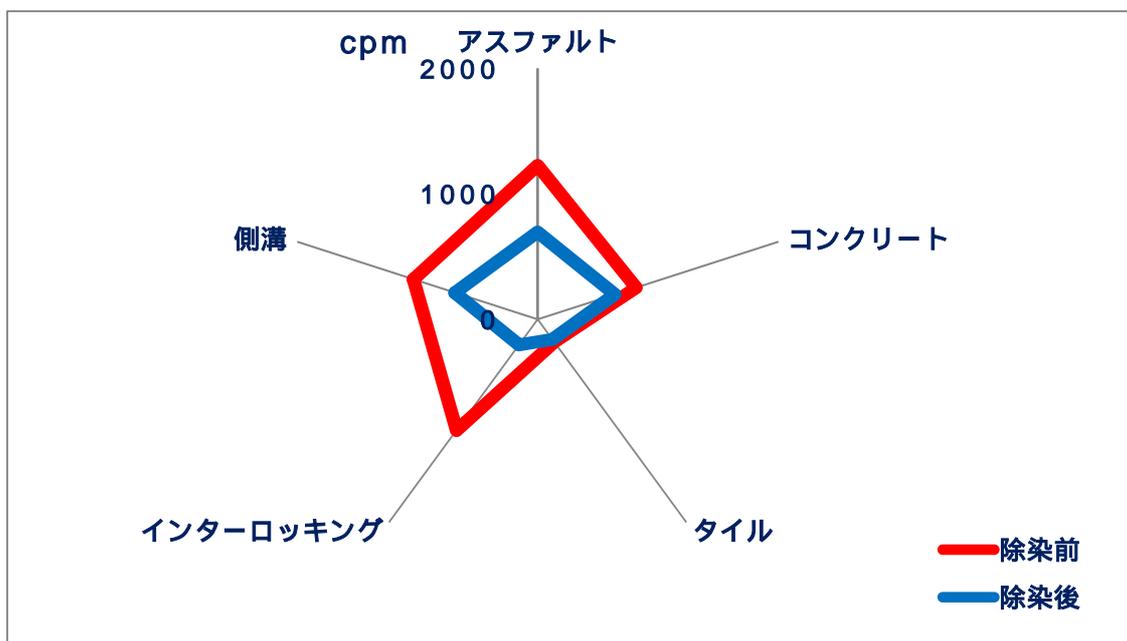
## 庭・屋敷林



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
土	818	374	54.3	25
砂利	470	225	52.1	16
芝生	2494	615	75.3	5
庭木	720	361	49.9	12
屋敷林	795	479	39.7	32

・芝生は除染を行うことにより、除染前と比較して75%の低減率となっています。これは、はぎとった芝生に多くの放射性物質が付着していたためと考えられます。しかし測定点の数が少ないので、一概に低減率が高くなるとは限りません。

## 舗装面

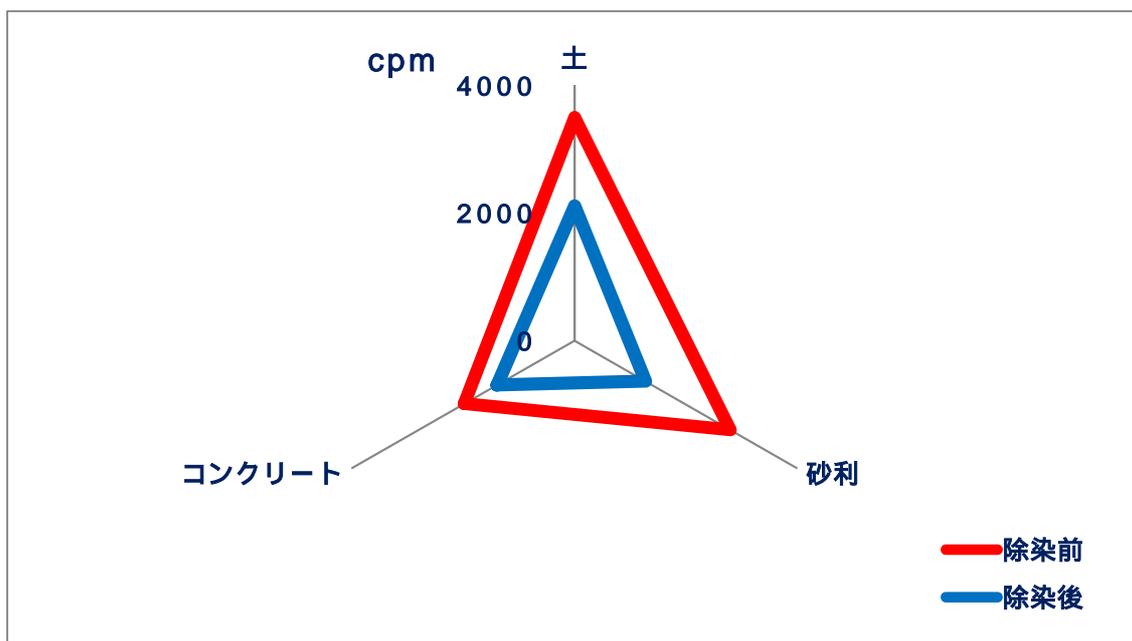


	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
アスファルト	1226	696	43.2	9
コンクリート	818	642	24.8	21
タイル	223	196	12.1	7
インターロッキング	1093	251	77.0	1
側溝	1033	688	33.4	11

・除染前と比較してコンクリート素材やタイル素材の低減率が低いですが、特にタイル素材は除染前に計測された数値が低いので、元々あまり汚染されていなかったと考えられます。

・インターロッキングは高い低減率が見られますが、測定点の数が少ないので、一概に低減率が高くなるとは限りません。

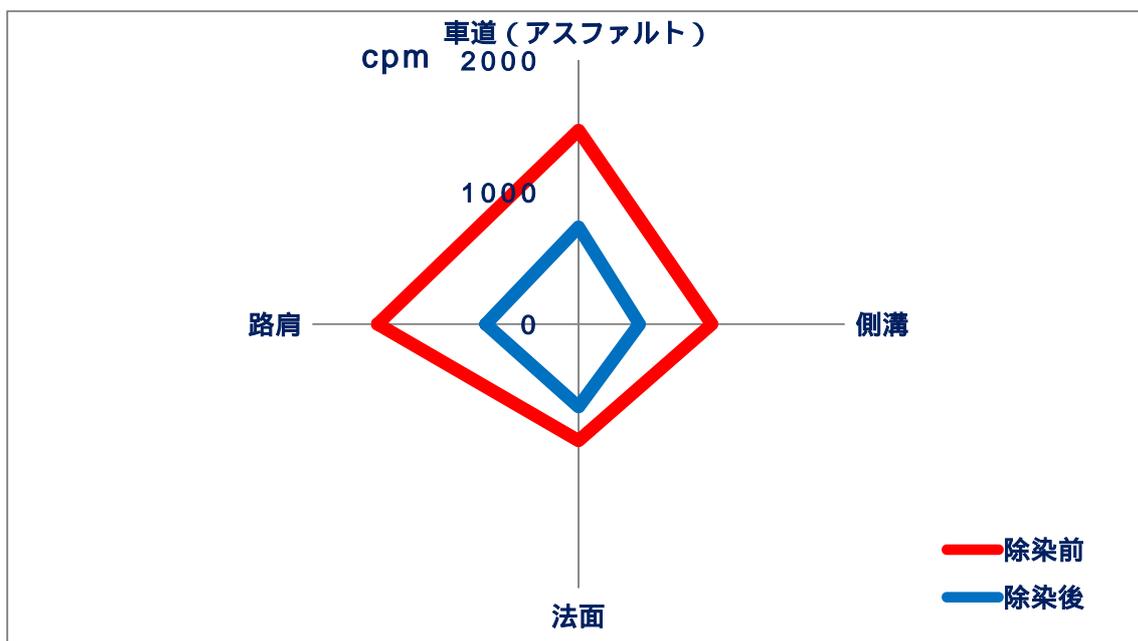
## 雨樋下・軒下



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
土	3496	2110	39.6	14
砂利	2795	1273	54.5	6
コンクリート	1977	1389	29.7	7

- ・ 除染前は素材に関係なく高い数値を記録しています。
- ・ 除染を行うことで、全体的に除染前と比較して表面計数率の低下が見られます。

## 道路



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
車道 (アスファルト)	1469	736	49.9	725
側溝	1002	458	54.3	440
法面	882	625	29.1	268
路肩	1509	697	53.8	742